

令和5年5月25日

墨田区長  
山本 亨 様

墨田区協治（ガバナンス）まちづくり  
推進基金審査会会長 松本 潔

令和4年度における協治（ガバナンス）まちづくり推進基金からの  
助成事業（すみだの力応援助成事業・すみだの夢応援助成事業）の  
評価について（答申）

令和4年6月6日付け4墨地地第320号をもって貴職より諮問のありまし  
た事項のうち、下記事項に関して結論を得ましたので、別紙のとおり答申しま  
す。

#### 記

1. 令和4年度における協治（ガバナンス）まちづくり推進基金からの  
助成事業（すみだの力応援助成事業・すみだの夢応援助成事業）の  
評価について

(別紙)

令和4年度すみだの力応援助成金を交付した4事業(ステップアップ応援コース3事業、スタート応援コース1事業)のうち、別日程で報告を行う「一般社団法人SSK」を除く3事業及びすみだの夢応援助成金を交付した5事業の評価について審議した結果、以下のとおり意見をまとめました。

■すみだの力応援助成事業(3事業)

【ステップアップ応援コース】

	団体名	事業名	助成額(円)
1	すみだ新製品開発プロジェクト	災害時には地域支援ができる 移動図書館リヤカー事業	302,000
	(意見) 移動図書館事業の定期的な開催による認知度の向上を図るとともに、子どもたちのあそび場として交流の機会も提供できた点を評価する。さらに、遊び道具や防災グッズなどにより、より人が集まる工夫や、学生ボランティアを巻き込んで実施した点も評価できる。一方で、今後は病院や介護施設など、移動図書館を本当に必要としている場所での実施の検討も望まれる。さらには、多様な団体との連携により共同事業としての相乗効果や、移動図書館事業と防災意識の向上の両面での発展にも期待する。		
2	特定非営利活動法人 すみだ多文化共生交流会	暮らしでつながる多文化交流	494,000
	(意見) 外国人の悩みや困難について、相談会やイベントの開催を通じ、多文化共生の機会を広く実施できた点は評価できる。今後もさらなる横の連携を深めながら事業が実施されることを期待する。「街角相談室」は重要な活動であり、今後ますますニーズが高まっていくため、相談については「外国人」とまとめるより、言語または国などにより丁寧に対象を分けて支援ができる方が良い。また、場を持ちながらAIやオンラインを活用していくことや、財源の安定的な確保に向けて、具体的な計画を立てていくことが望まれる。		

【スタート応援コース】

	団体名	事業名	助成額(円)
	すみだ未来枠	すみっこ探検隊～京島編～	100,000
1	<p>(意見)</p> <p>普段何気なく通り過ぎてしまう場所を、謎解き形式のフィールドワークを行うことで、まち歩きをしながら学べる場面を作った点を評価する。また親子同士や商店街でのコミュニケーションの機会を提供できた点も評価される。京島地域では、たくさんの団体が活動しているため、そういった他団体との連携により、地域の発展につながる活動となることが望まれる。また、今後は南部エリアなど、他地域での実施により実績と認知度を上げて、継続的な事業にしていくことも期待する。</p>		

■すみだの夢応援助成事業（5事業）

	団体名	事業名	助成額(円)
	特定非営利活動法人 声とことばの力	シニアの経験と知恵をこどもたちの未来に活かす～SUMIDA こども未来応援団プロジェクト～	2,038,000
1	<p>(意見)</p> <p>シニアと子どもたちとの交流の場の創出により、世代間の交流を深め、それぞれの課題を探り、その方向性を提案されてきた点は評価される。一方で、講師謝礼や委託料に助成金の大部分が充てられているため、今後の事業継続に向けては収入のあり方などを計画立てることが必要となる。今後育成する未来プレゼンターには、場全体の企画、運営、調整などのノウハウを身に付けてもらうとともに、多くのシニアが参加しやすくなるような工夫も求められる。シニアにとっても子どもにとっても居場所となるような事業になることを期待する。</p>		
	株式会社セラピア	IT技術で墨田区を元気に！小中学生スマホアプリコンテストの開催	595,000
2	<p>(意見)</p> <p>小中学生へのIT教育を補完する事業として、スマホアプリ作成講座を開催したことは、時代に即した内容であり評価できる。さらに、アプリコンテストの開催により、子どもたちに発表の場を提供し、地域の企業等との連携を行い、子どもたちの力を伸ばし広げていけたことを評価する。今後は、講座を多様な世代に展開するほか、子どもたちが作成したアプリの活用も検討し、企業や大学などを巻き込みながら事業を継続していくことを期待する。</p>		

3	特定非営利活動法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会	「もっと広げたい！まちなか農園！すみ だに蛍の名所をつくりたい！」	1,761,670
(意見) 地域住民を巻き込みながら、多様な人材の知恵と工夫で環境問題にも取り組み、地域のにぎわいと活性化に貢献された点を評価する。今後は、農園のブランド化や観光資源としての活用に加え、他地域へのノウハウの提供等も期待する。そのためには、これまで行ってきたことの言語化や整理を行い、仕組みとしてしっかりまとめる必要がある。他団体との交流や事業の連携等をこれまで以上に進め、事業の更なる拡大や発展を期待する。			
4	特定非営利活動法人 Chance For All	墨田の廃材で子どもたちが自由にあそべる「あそび大学」	2,402,385
(意見) 資源循環型の子どものあそび場「あそび大学」の構築により、町工場や大学と連携し、子どもたちの居場所づくりに貢献された点を評価する。また、子どもたちの能動的な力を伸ばす取組としても評価される。今後継続させるためには、安定的な収入を確保できるように、個人や企業などとの連携が必要である。そのためにも参加者にとっての具体的な成果や効果をしっかり“見える化”していくことも重要である。また、“配財プロジェクト”や“スミファ”などの既存プロジェクトとの連携も効果的であるため、連携の検討が望まれる。			
5	公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団	新日本フィル「音楽の力で人とまちを元気に」プロジェクト	38,271,590
(意見) まちかどコンサートや音楽づくりワークショップなどにより、地域の方々に音楽と触れ合う場やコミュニケーションの場をつくっている点を評価する。コロナ禍を経て、今後はリアルなライブ感のあるコンサートの機会を増やし、音楽に触れる機会がますます増えることを期待する。また、墨田区のブランドとしてより発信力を高め、企業や個人からの協賛を増やし、自立的、独立的運営を目指していくことが望まれる。			